

事が潜んでいる」と「もう駄目だと思つても簡単に諦めたらアカン」と言う事です。

三歳の若いマルチーズの子が突然左半身のマヒを起こしました。ヘルニアと言ふのはダックスフンドなど

治療をしていると二つの事を良く感じます。「簡単な症状だとしても大変な

去年は特に後者を強く感じました。

## 100四年振り返って



平成17年号

発行 ゆう動物病院

〒601-8432 京都市南区西九条東島町58-103  
TEL. (075) 681-5300 / FAX. (075) 681-5300  
URL: <http://www11.plala.or.jp/>

無事に（春先に食中毒で点滴しながら診察していましたが……）二年目を迎えた事ができました。辛い事・しんどい事・悲しい事も多いのですが、微力ながら回復のお役に立てたり、何らかの支えになれると言う嬉しい事はもつと多かつた一年でした。

二年目になると色んな子・飼い主さんとしつかりした関係ができてきたりして、やつぱり開業して良かったなあと言う想いを深めていきます。今年一年も皆さんの健康を祈りつつ、何かの時にはもつとお役に立てる動

物病院を目指して頑張ります。

その為にスタッフに経験のある獣医師・AHTを雇い体制を整えました。来年にかけて周辺機器の状況を見てIT関係の導入を検討しますが、こちらはまだ進歩が早すぎてコロコロ変わるので導入のタイミングが掴みかねています……。

らし治療レベルの向上もできました。集中治療室の設備は更に購入が必要ですが、余程特別な治療器具以外はある程度揃つたので、それ以上の特殊な治療・検査は大きな病院に今は任せつつ、今年はソフト面での充実を

この様にホームドクターとして自分の考える理想に近づき皆さんに支持される様に努力しますが、個人の能力には限界も有りますので何かありましたら是非ご相談・ご指導下さい。

院長 森本真一郎

軟骨異常養種犬の中年の子には多いのですが、まず年齢や犬種からも珍しい事でした。もちろん外部から力の加わる事故などは有りません。程度が非常に強く、進行性の為に入院して緊急の脊髄疾患用の点滴等を投与するも余り著効は有りません。病態としても珍しい為に一度神経疾患の日本ト

ップレベルの病院である奈良の中山先生の診察を受け事を薦めました。診察の結果は「良く分からぬ」そういう事で精密検査に進みました。脊髄造影の上でMRIとこれまで日本トップレベルの画像診断が可能な三重の南動物病院での詳しい結果、アメリカの専門医の画像診断も加えた診断は

「脊髄腫瘍の疑い」でした。そして確定診断と緩和療法としての減圧治療も兼ねて手術に踏み切られました。幸いにも腫瘍では無かつたのですが「原因不明の脊髄軟化(溶けている)症」との診断でそのまま進行しての死亡の可能性も大きく予後不良との事でした……。

脊髄軟化症は安楽死も多く

選択される厳しい状態です。で僕も何と声をお掛けして良いのか分かりませんでした。しかしお母さんは最先端の治療である「脊髄の再生医療」を選択され、中山先生の元でその子も更なる治療に頑張つてくれました。

その結果！なんどある程度の麻痺は残るもの元気一杯で走り回れる位に回復したのです！再生医療の貴重な症例として専門誌で報告もされていましたが、僕もビックリしました。



**広告のコーナーについて**  
(掲載無料です。  
動物関係で希望される方はご連絡下さい)

「やっぱり熱射病かな、でもこれは43℃超えていいぞ、厳しいなあ……」そんな思いを抱きつつも体を冷やしながらシヨツクの治

療を懸命にしました。何とつと変わった名前ですが、外人さんが飼っているからです。ある暑い夏の午後に診療が終わってふと入り口を見ると女の外人さんがグツタリしたワンちゃんを抱いて「ヘルプ！」と泣きながら入つて来るじゃないですか！彼女は全く日本語が喋れない様子です。ワンちゃんの診察以前に「外人！？」英語喋れん、勉強しておけば良かつたどうしよう……」と思いつつ、とりあえずグツタリしたフエントンちゃんを受け取ると物凄い熱々！！外人の話は分からぬのですが、「熱射病」とみなしてまず体温を測定しました。42℃計れる体温計が一秒で振り切りました。熱射病の救命は43℃を超えると極端に難しくなります。

「やっぱり熱射病かな、でもこれは43℃超えていいぞ、厳しいなあ……」そんな思いを抱きつつも体を冷やしながらシヨツクの治

療を懸命にしました。何とつと変わった名前ですが、外人さんが飼っているからです。ある暑い夏の午後に診療が終わってふと入り口を見ると女の外人さんがグツタリしたワンちゃんを抱いて「ヘルプ！」と泣きながら入つて来るじゃないですか！彼女は全く日本語が喋れない様子です。ワンちゃんの診察以前に「外人！？」英語喋れん、勉強しておけば良かつたどうしよう……」と思いつつ、とりあえずグツタリしたフエントンちゃんを受け取ると物凄い熱々！！外人の話は分からぬのですが、「熱射病」とみなしてまず体温を測定しました。42℃計れる体温計が一秒で振り切りました。熱射病の救命は43℃を超えると極端に難しくなります。

「あれからどうなつたのかなあ？」そう思いつつも

外人さんが飼っているからです。ある暑い夏の午後に診療が終わってふと入り口を見ると女の外人さんがグツタリしたワンちゃんを抱いて「ヘルプ！」と泣きながら入つて来るじゃないですか！彼女は全く日本語が喋れない様子です。ワンちゃんの診察以前に「外人！？」英語喋れん、勉強しておけば良かつたどうしよう……」と思いつつ、とりあえずグツタリしたフエントンちゃんを受け取ると物凄い熱々！！外人の話は分からぬのですが、「熱射病」とみなしてまず体温を測定しました。42℃計れる体温計が一秒で振り切りました。熱射病の救命は43℃を超えると極端に難しくなります。

事情は分かったものの、益々やんの診察以前に「外人！？」英語喋れん、勉強しておけば良かつたどうしよう……」と思いつつ、とりあえずグツタリしたフエントンちゃんを受け取ると物凄い熱々！！外人の話は分からぬのですが、「熱射病」とみなしてまず体温を測定しました。42℃計れる体温計が一秒で振り切りました。熱射病の救命は43℃を超えると極端に難しくなります。

「あれからどうなつたのかなあ？」そう思いつつも

外人さんが飼っているからです。ある暑い夏の午後に診療が終わってふと入り口を見ると女の外人さんがグツタリしたワンちゃんを抱いて「ヘルプ！」と泣きながら入つて来るじゃないですか！彼女は全く日本語が喋れない様子です。ワンちゃんの診察以前に「外人！？」英語喋れん、勉強しておけば良かつたどうしよう……」と思いつつ、とりあえずグツタリしたフエントンちゃんを受け取ると物凄い熱々！！外人の話は分からぬのですが、「熱射病」とみなしてまず体温を測定しました。42℃計れる体温計が一秒で振り切りました。熱射病の救命は43℃を超えると極端に難しくなります。

「あれからどうなつたのかなあ？」そう思いつつも



他にも去年は老犬さんが胆嚢破裂やスゴイ貧血状態からの悪性の巨大な乳癌の手術などに頑張ってくれて元気になり「命の力」と言うのを見せてくれました。

「私達獣医にできる事は二割も無いよ」と新人のときベテランの先生に言われて「何を志の低い事を言つてるんだ!」と不遜にも思つたのですが、少しでも経験を積んで行くと益々その思いを深めます。手術した時に切開した部分だけ消毒や縫合や抗生素は大切でも、結局は引つ付くのは本人の力です。そういう神祕的な生命の働きを大切にそれを邪魔しないで、色々な人やその子の気持ちを想像しながら、だからこそ時には自然を離れた完全に先の無い辛い事はしないで(これは非常に難しいのですが……)、何とか病気や老化に対して的確に手助けできる獣医になりたいと更に思いました。



## 家でできる 健康チェックについて

病院にまめに来て頂くと色々な気がつかない事も発見できるので気軽に来て頂きたいのですが、お忙しい中そんなに来院もできないと思います。

そして何より一緒に暮している飼い主さんの日々のチェックこそが大切です。でもどうやつてどこを見れば良いのでしょうか?

ワクチンで来院されたペットさんへの僕らのチェックを通じてポイントを一度見てみましょう。もちろん何か気になつたら来院して下さいね。

↓動きの変化が目の見え方やどこかの痛みから来ている事も多いです。最近疲れやすく息が荒いのは心臓病かも知れません。

老犬の場合は痴呆(認知症)も要注意、病院で簡単な判別テストが無料で貰えますよ(FAXでもご請求下さい)。

### ☆飲水はどうですか?

↓たまには食べたく無い日があるかも知れませんが、三日目には完全に異常です。もちろん子犬は一日でも要注意です。

### ☆体重はどうですか?

↓増えすぎも減りすぎも要注意です。二割変わつたら注意しましょう。

### ☆見た感じ・触った感じ・臭いはどうですか?

↓良く見ると目や耳が汚くなりみましょう。口の中もよつと覗いてみましょう。時にはペットさん

を伴う病気はホルモン病や子宮蓄膿症など非常に多いですよ。

### ☆行動はどうですか?

↓動きの変化が目の見え方やどこかの痛みから来ている事も多いです。最近疲れやすく息が荒いのは心臓病かも知れません。

に不審がられるくらい色んな所を臭つてみてください。臭いのは何かのサインかも。

こんな簡単な事だけでも病気の発見につながる事もあります。家庭でのチェックとワクチン等での病院でのチェックを合わせてより健康な日々を送つて下さい。

## 広告のコーナー

### ペット送迎クラブ

大切なご家族の大切な快適な「足」として!  
値段等は聞いて下さいね。

090-9163-1124  
さえきさんまで

◆トリビアの種より  
役に立つトピックス集

(前から分かっている事  
もあります)

\*犬に続いて猫でも早期  
の避妊による乳腺腫瘍  
の発生率減少が証明  
されました

犬の腫瘍には乳腺腫瘍が多く、人の三倍の20数%で発生します。良・悪はほぼ半々です。でも猫さんは犬ほど多く発生はしないものの、発生すると九割が悪性という非常に困った腫瘍です。早期発見して1cm程度で取れば余命は年単位ですが、3cmでは半年を切ります……。そんな中で犬と同様に避妊の効果があればと思つたら統計が出ました。普通の子の発生率に比べて生後半年前では9%、7~12ヶ月では14%、13~24ヶ月で89%に減るそうです。犬と同様に遅い避妊では発生率に有意な差は無いそうです。

\*ライオンの研究所に  
よると……

ワンちゃん猫ちゃんの皮

物）を未熟な子供に打つ事が異常免疫を誘発しアレルギーになりやすくさせるそうです。本院でも早期にも効くワクチンは採用していますが、こういう理由で少なくとも六週以上なるべく二ヶ月でのワクチンを薦めています。

内でも湿度が90%だと半分の犬は48分しか生きられないそうです。これは僕らのように汗をかけないからです。症状が出て冷却しながら運んだ場合の死亡率

これから暑くなるので特にパグ等の短頭種は是非注意していただきたい病気です。前述したように体温が43℃になると致死的ですので暑い所に置いてはいけませんが、気温が29℃の車

\*熱射病について  
少し詳しい事

で良くありません。ついに人の肌は弱酸性ですが犬猫は中性ですので専用のシャンプーが必要です。

\*ペットは子供の  
教育に役立つ!!

24時間で脂質が回復するのに犬では三日かかるそうです。時々誤解されていますが、人が気持ち良い温度（38~40℃）のお湯は沢山の油分を奪ってしまいます

膚は実は僕らよりデリケートです。毛に覆われているので守られていますからね。研究所によると人は洗つたりする事は母親兄弟からも生じますが、病気の感染等では禁止されています。

トです。毛に覆われているば何と49%に跳ね上がります。もしもの時はとにかく冷却を!!



\*レプトスピラにご注意!

「まあ田舎とかアウトドアに行く子は……」とお話しする事も多かつたレプトス

◆広告のコーナー  
SORAN BERRY (トリマーさん)  
その子に似合つた可愛いかっこいいスタイルをお客様と考えます。値段等は聞いて下さいね。  
090-8524-8881

病)が去年は京都市内で発生しました。そして京都の記録は無いのですが、去年の浮浪犬の調査では大阪52・9%・静岡40・0%低い兵庫でも10%と思つたよりも多くの犬に感染していましたが判明しました。もちろんこれはドブや川の水を飲んだりネズミを食べたりしているからですが、都会の犬も要注意しワクチンが必要です。ただ、レプトスピラには多くの種類があり、ワクチンでは全てに対応ができません。他の犬のオシツコを舐めたり川の水を飲んだり、ましてやネズミを食べたりしない事です。

\*ペットも長生きしています。



東京農工大と日本愛玩動物協会の調べで、この十年で犬の平均寿命は3歳以上延びて11・9歳に猫はほぼ二倍の9・9歳になつたそうです。ワクチンや寄生虫予防の普及・ペットフード・診療レベルの向上が大きい

以上の高齢者の日常生活の能力・幸福感がペットを世話してよく話しかける人に高い事が判明しました。ただしこれは「ただ飼つていいだけでは飼つてない人との統計差は無いらしく、触れ合いと愛着が大切なポイントのようです。ううん、ペットとの関係を考える上で深い結果ですね。

独立行政法人産業技術総合研究所の調べでは65歳

### \*ペットの世話で老人も元気に

みに当院の高齢記録は猫さんでもうすぐ22歳です。いつまでもお元気で!

要因です。それにしても猫の伸びが大きいですが、これは室内飼いが増えた事によるものでしよう。外に行かせると交通事故・落下・毒物・喧嘩・感染症……危険が一杯です。とにかく中で飼う事は大事です。ちなみに当院の高齢記録は猫さんでもうすぐ22歳です。いつまでもお元気で!

### \*ペットを飼うと子供のアレルギーが減る

以前はペットを飼っている家庭ではアレルギーが多いと言われていましたが、最新のアメリカとスウェーデンの複数の小児科医のグループの調査によると、2

歳位までに犬猫を飼っている家庭の幼児は将来アレルギー疾患にかかり難いと言う結果が出ました。もちろん寄生虫疾患などには気をつけないとけませんので節度ある接触と駆虫・予防が大切です。

### \*その他色々

●飼い犬の肥満は2歳から始まる。パグとビーグルは半分以上太る。

●猫は置きエサでないほうが尿の病気の確率が減るとの報告がありました。

●皮膚に良いフードは痴呆のみならず乳癌にも効果がありそうとの事。

抗がん作用のほか、HIVに対する抗ウイルス活性があると一九九二年アメリカ国立ガン研究所が確認。

●ベビーフードに含まれる玉ねぎでも中毒の恐れ(すき焼き・牛丼の汁も!)。

◆広告のコーナー  
ウイッシュのママ(トリマーさん)

カットはもちろん愛情一杯の一昧違うペットホテルがありますよ。送迎あり。値段等は聞いて下さいね。

090-5240-7435

### 混みを避けるには

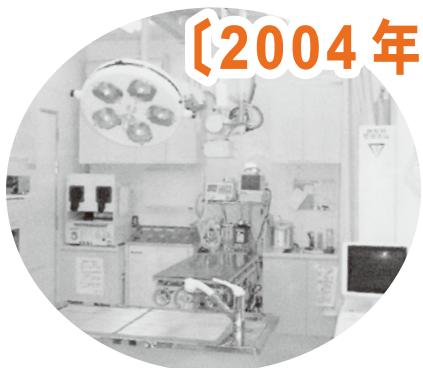
暇な時は本当に寝てしまつなくなる位に暇なのですが、沢山来て頂ける時は不思議と集中します。今年はもう一人先生が居られるのでご迷惑をお掛けするには少なくなると思うのですが、やはりしっかり診察する上で時間短縮するのは難しい面もあります。

そこで「こうしたら良いかも?」と言うポイントを書いてみます。

- \***予約を利用する。** 予約のある方は予約時間から30分内に優先してお呼びします。
- \***水曜を避ける。** 休みの次の日は混む事が多いようです。木曜はたいてい暇です。
- \***終わり間際を避ける。** どんどん詰まって大変な事になっている事も……最初がベスト?
- \***5月より4月。** フィラリア投薬開始は5月からだけど検査・薬だけ4月に済ませる方も。
- \***何事も早めに。** いよいよ大変な症状になると検査も診察も時間・費用がかかります。

参考にしてみて下さいね。





[2004年1~12月]

memo



# 手術記録

百二十五回。去年の約三倍になりました。

## 手術回数

## こんな手術もしました

### ■帝王切開

子供が産まれると嬉しいです！（当院では夜間救急では対応できません）

宮水腫（猫）・会陰部尿道口ウ・膀胱結石・横隔膜ヘルニア。今年は変わった手術としては……

■肝臓破裂整復

去年は会陰ヘルニア・子宮水腫（猫）・会陰部尿道口ウ・膀胱結石・横隔膜ヘルニア。今年は変わった手術としては……

■胆囊切除

チワワの子が犬に噛まれました。皆さんも散歩中にはご注意を！

### ■腸切開（異物）

小さい子は特に注意です！

果物の種やヒモは多い原因です。

胆囊が壊死して破裂し胆汁性腹膜炎で大変でしたが良く頑張ってくれました。

### ■眼球摘出

猫さんの目にダーツの矢が刺さってしまったようですが、皆さんもご注意を！

### ■膀胱憩室整復

避妊時にたまたま見つける原因です。

ました。将来に膀胱炎になる原因です。

### ■断脚

再発も多いです。

避妊していればこれも防げる事が多いです。

### ■会陰切開ボリープ切除

大きな子は結構大変です。再発も多いです。

### ■断脚

避妊していればこれも防げる事が多いです。

## 最高年齢

十六歳八ヶ月。歯根膿瘍

で拔歯をして今はより元気です。

### ■垂直耳道切開

軟骨肉腫に対して行いました。辛い決断ですが本人は楽になり寿命も伸びます。

### ■慢性耳道切開

慢性の耳の病気は手術になる事もあります。耳が治るとすごく楽そう！

### ■垂直耳道切開

手術の値段は病院によつて異なりますが、方法・準備・設備も全て異なります。

例えば麻酔も注射だけの病院もあるし、吸入麻酔でも種類は色々です。気管挿管しない病院も鎮痛しない病院もあります。助手が居ない病院もありますしモニターチューブも器具も色々です。

また術後に入院するか、それはどの位なのかも大きく異なります。

当院ではイソフルランと言う安全性の高い吸入麻酔を気管挿管して行い、助手を二名付けた上で心電図・酸素に加え二酸化炭素飽和度を確認して行います（他のモニターも使用します）。

鎮痛に関しても先制・バランス（数種使用する）の両方面でしっかりと行います。

その結果もあり殆ど日帰りの手術で、子宮蓄膿症でも入院は通常三日前後です。

手術に100%の安全は無いのですが、それをを目指し、術前（後）の検査も通した飼い主様とのコミュニケーションをしっかりと取り、信頼してもらえる手術を目指します。

前回は沢山と飼っていたペットの死が獣医師を志すきっかけになつたと言う話を書いていました。

本当に猫以外（両親共に猫が嫌いで飼わせて貰えませんでした）は殆ど飼つたのじゃないかと思うほどなのですが、素人の子供なので非常に稚拙な飼い方で長生きさせてあげられなかつた子も沢山居ました。申し訳無いです……。

高校生になつてついに飼えた念願の二頭の柴犬の他に、そんな中で特に印象に残つた子の話をしばらく書かせて下さい。ん？自己紹介じゃ無いかな（苦笑）？

「ゲリスピー」……つて何の動物に付けた名前か分かりますか？実は亀なんですか。アイスを食べさせた後にゲリをしたのでゲリスト

前回は沢山と飼っていたペットの死が獣医師を志すきっかけになつたと言う話を書いていました。

本当に猫以外（両親共に猫が嫌いで飼わせて貰えました）は殆ど飼つたのじゃないかと思うほどなのですが、素人の子供なので非常に稚拙な飼い方で長生きさせてあげられなかつた子も沢山居ました。申し訳無いです……。

高校生になつてついに飼えた念願の二頭の柴犬の他に、そんな中で特に印象に残つた子の話をしばらく書かせて下さい。ん？自己紹介じゃ無いかな（苦笑）？

「ゲリスピー」……つて何の動物に付けた名前か分かりますか？実は亀なんですか。アイスを食べさせた後



らず、諦めていたある日、向かいの家の小学三年生くらいの子供が大事そうに亀を持っていますを見つけました。もう十年以上飼っているので顔が分かります、

ゲリスピーだ！

最後の一人です。孫の代まで元気にして欲しいものであります。……ちなみにピピは「ピピ」とよくオナラしたから名付けられました……。

【続く】

後で発情による求愛だと知

ったのですが、一緒に居るメスの子に顔を摺り寄せて手で抱き寄せるのでいつも嫌がられていました。その

動作がまた可愛くて面白かったです。僕が触つても嫌がらないで首を引っ込める事も無くグイグイと首を押し付けて来ます。そして遠くでも僕の姿を見つけると小走りで走ってきました。

本当ですって！！そんな愛らしい亀ですし、小学生から飼つていたので、当然大學で進学した宮崎にも連れていきました。そしてベランダで飼つていたのですが……ゲリスピーを甘く見ていました。高さが自分の体長の三倍近くある入れ物を乗り越えてどこかに逃げてしましました……。一生懸命に探したのですが見つか



## バックナンバー(?)

前回の号に興味がある方はホームページ  
<http://www11.plala.or.jp/YUU/>  
をご覧下さい。

## 病院を利用しましょ♪

もちろん病気の診断と治療も大事ですが、普段から利用して頂きたいのは予防と飼い方の相談です。予防

というのはワクチンやファラリアももちろんですが、肥満の管理など飼い方についても、大きな事を未然に防ぐ観点から非常に重要な事になってしまいます。

情報が書いていますので、ワクチン手帳にも大事な

んで下さいね。

ちなみにワクチンの際に

爪きり・耳掃除・臭腺絞りは必要ならサービスでして

いますよ！

そして病院にたびたび来て頂くと無料でご利用でき

るこんな得する事があります！

院内プリントとサンプルの  
布・本の貸出し・体重測定・  
輪やカラーハンド袋貸出し...  
etc

**散歩のときや季節の変わり目、色々な時に病院を利用して下さいね。**



### ■病院に対するご要望・意見を待っています■

日頃からスタッフ一同、良い病院にする為に頑張っていますが、僕たちでは気がつかない事や至らない事もあると思います。そういう点を教えて頂ければ、勉強になります。

「365日・24時間診察してくれ」と言われても急には無理ですが、その様なご要望が飼い主様の必要としている病院像をつかむ事にもなりますので、どうか教えて下さい。

〒601-8432  
京都市南区西九条東島町58-103

ゆう動物病院

